

事業所名

ぱどま

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R7年

3月

21日

法人（事業所）理念	こころと心が通い合い地域でつなげる人と人									
支援方針	私たちは、困難を抱えた子どもたちを対象に、コミュニケーション能力を伸ばすことを軸としたサービスを提供することによって、社会参加ができるようにお手伝いします。									
営業時間	10時	00分	から	19時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	〈ねらい〉 基本的な生活習慣・スキルの獲得 〈支援内容〉 着替え、手洗い、うがい、片付けなどの身辺自立/学習、買い物などの将来を見据えた生活スキルの獲得								
	運動・感覚	〈ねらい〉 運動能力の向上/感覚統合 〈支援内容〉 工作などを通じた微細運動・外遊びなどを通じた粗大運動能力の向上/絵具やシャボン玉などを使った感覚統合								
	認知・行動	〈ねらい〉 時間やカレンダー・お金などの数概念の形成/ボディイメージの獲得 〈支援内容〉 日時を意識できるような声かけや掲示、季節に応じた活動の提供、おやつ購入体験/描画や工作などを通じたボディイメージの獲得、記録写真などを通じたメタ認知能力の獲得								
	言語 コミュニケーション	〈ねらい〉 言語理解と表現能力、コミュニケーション能力の向上 〈支援内容〉 文字の読み書き、会話や小集団における発表、おもちゃの貸し借りなどの「いざこざ」における問題解決								
	人間関係 社会性	〈ねらい〉 他社とのかかわり/小集団活動への参加 〈支援内容〉 他者の気持ちを考える機会の提供、適切な距離感の獲得/小集団における役割分担・ルールのある遊び								
家族支援	当事業所での様子を丁寧に伝えたり、ご家族での様子を伺ったりして情報交換を密に行う。年齢とともに変化する発達課題や思春期課題等をクリアできるよう、ご家族と一緒に考え取り組む。				移行支援		幼稚園・保育園→小学校→中学校→高校→大学・専門学校とスムーズに環境移行できるよう先を見据えた支援を行う。			
地域支援・地域連携	学校や他事業所との連携を図り、お子さんの発達を促す。お子さんが地域で生きていくために積極的に交流の機会をもつ。				職員の質の向上		各種研修を事業所内で実施。外部研修にも積極的に参加。			
主な行事等	8月 夏祭り、10月 ハロウィン、12月 クリスマス、1月 もちつき&書初め大会、2月 節分、3月 親子遠足 通年 バースデーパーティ&外出									